

## 累計出荷 3,000 万本超の家庭用ゲーム『ドラゴンボール』最新作 「DRAGON BALL XENOVERSE(ドラゴンボール ゼノバース)」 最新ハード機 PlayStation<sup>(R)</sup>4/Xbox One など マルチプラットフォーム対応でワールドワイド向けに展開

株式会社バンダイナムコゲームス(本社:東京都品川区、代表取締役社長:大下聡)は、家庭用ゲーム『ドラゴンボール』の最新作「DRAGON BALL XENOVERSE(ドラゴンボール ゼノバース)」を最新ハード機である PlayStation<sup>(R)</sup>4(以下 PS4<sup>TM</sup>)、Xbox Oneをはじめ、PlayStation<sup>(R)</sup>3(以下 PS3<sup>(R)</sup>)、Xbox 360 のマルチプラットフォームに対応し、欧米を中心としたワールドワイド向けに展開します。

### ■真の『ドラゴンボール』体験が味わえる

本作では、これまでの『ドラゴンボール』ゲームを超える「発想」と「表現」で、『ドラゴンボール』の持つ魅力的な世界観やキャラクターアクションを楽しむことができます。“80年代～90年代の『ドラゴンボール』アニメを今の時代でビジュアル化する”をコンセプトに、セルアニメ表現を刷新。表情や衝撃、発光など、最新ハード機だからこそできる圧倒的な表現とアクションを実現します。また、“真のドラゴンボール体験”を目指し、『ドラゴンボール』の持つあらゆる可能性にチャレンジします。

### ■バンダイナムコゲームス初の PS4<sup>TM</sup> および Xbox One マルチ対応

本作では週刊少年ジャンプ(集英社より発行)作品およびバンダイナムコゲームス初の PS4<sup>TM</sup> と Xbox One のマルチプラットフォーム対応を行います。20代～30代の男性を中心に、幅広い層になじみの深い『ドラゴンボール』のキャラクターを用いながらも、最新ハード機向けのゲームとして、これまで以上にお客様に新しい驚きを感じていただけるよう、開発を進めています。また、より多くのお客様に遊んでいただけるよう、PS3<sup>(R)</sup>、Xbox 360 にも対応します。

### 【家庭用ゲーム『ドラゴンボール』について】

1986年11月より発売している大人気アニメ『ドラゴンボール』のキャラクターをモチーフとしたゲームです。これまで25年以上にわたってアクションゲームや格闘ゲーム、カードバトルゲームやアドベンチャーゲームなど様々なゲームジャンルにて展開、幅広い層のお客様にお楽しみいただいています。国内のみならず海外でも高い評価を受けており、シリーズ累計出荷本数はワールドワイドで3,000万本以上(2003年発売分以降～現在)を突破しています。また、現在ではアーケード用ゲームやスマートフォン向けコンテンツなど、あらゆるプラットフォームでより多くのお客様にお楽しみいただいています。



ゲームロゴ画像



ゲーム画面 ※画面は開発中のものです

### 【製品概要】

製品名	「DRAGON BALL XENOVERSE(ドラゴンボール ゼノバース)」	発売時期	未定
対応プラットフォーム	PlayStation <sup>(R)</sup> 4/PlayStation <sup>(R)</sup> 3/Xbox One/Xbox 360	価格	未定
ジャンル	アクション	プレイ人数	未定
発売エリア	日本・北米・中南米・欧州・アジアを中心とした各対応プラットフォーム発売地域 ※各対応プラットフォーム未発売地域については未定	対象年齢	審査予定
著作権表記	(C)バードスタジオ/集英社・フジテレビ・東映アニメーション (C)BANDAI NAMCO Games Inc.	WEB サイト	<a href="http://dbx.bngames.net/">http://dbx.bngames.net/</a>

※プレスリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なしに内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。  
※「PlayStation」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。また「PS4」は同社の商標です。  
※著作権表記中の(C)はOの中にCの表記を、商標権表記中の(R)はOの中にRの表記をしていただきますようお願い致します。